

備前市事務事業評価表

事務事業名	市民センター管理運営事業	コード	03-02-04-01
		担当課・係	備前地域公民館
		担当者	藤田 かおり
事業実施期間	昭和56年～	電話	64-1133
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	地域文化と人が輝くまちづくり	
	中項目(基本施策)	生きがいのあるまちづくり	
	小項目(施策)	公民館（指導者の育成、文化活動の推進）	

事業について	
目的 (何のために)	市民の生活、文化及び教養の総合的向上発展のための場所と機会と、福祉の増進に資するための場所と機会の提供を行う。 また、中央公民館・図書館・働く婦人の家・片上公民館の複合施設としての施設を維持管理する。
対象 (誰・何を対象に)	市民センターを利用する人
内容	貸館業務・公共的な催しの利用・各公民館で実施しているグル・ブ活動の発表の場の提供

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
ホール利用回数	97 回	79 回	
ホール利用人数	18,868 人	20,271 人	
市民センター年間開館日数	299 日	302 日	
市民センター年間利用日数	299 日	302 日	
市民センター年間利用人数	61,502 人	60,406 人	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源				
	直接事業費	28,518	間接補助金等	0	直接事業費	25,493	間接補助金等	0			
	人件費	16,100	委託費負担	3,854	人件費	9,660	委託費負担	3,610			
	市債	0	市債	0	市債	0	市債	0			
合計	44,618	一般財源等	40,764	合計	35,153	一般財源等	31,543	合計	0	一般財源等	0

必要人員	2.15 人	1.50 人	
結果指標名	ホール利用回数	ホール利用回数	
結果指標量	97	79	
単位	回	回	
対前年比			0.00%
活動にかかるコスト	8,403,832 円	6,317,080 円	
単位当たりコスト	86,637 円	79,963 円	
結果指標名	ホール利用人数	ホール利用人数	
結果指標量	18,868	20,271	
単位	人	人	
対前年比			0.00%
活動にかかるコスト	8,403,832 円	6,317,080 円	
単位当たりコスト	445 円	312 円	

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	ホールの稼働率の把握		
成果指標名	ホール稼働率	式又は説明	年間利用日数 / 開館日数
	17年度	18年度	
成果指標量	32.44%	26.42%	
対前年比	-	81.44%	0.00%
到達目標値	30%	到達目標年度	毎年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等： 備前市市民センター設置条例
	対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている
	妥当性評価<A~E>	C
	課題認識	文化活動団体、公民館グループ等が活動の場として利用したり、企画業者の催し物や市関連事業等に利用されている。今後も、利用者が増えるよう広報活動等を行う。
効率性評価<A~E>	C	
課題認識	ホールの使用の際は、照明・音響・舞台の担当として主に職員3名がつく。使用実績が年間約80回程度であることから、なかなか外部委託は困難であるが、日生市民会館と合わせて運営を今一度検討し、効率のいい運営を検討する必要がある。	
有効性評価<A~E>	C	
課題認識	日生市民会館との併合は、今の財政上から厳しいと思われるので、両館の位置づけを見当てる。	

平成19年度状況	<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	説明	ホールの運営部分の民間委託ができないか検討するとともに、日生市民会館との運営の調整を検討する。
目標値	結果指標量 100	結果指標量 20,000		
	成果指標量 50%			

総合評価	使用料の減免内規の中で、一部不透明な部分があったが見直しをした。	評価区分 <A~E> C
------	----------------------------------	--------------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	---	--	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	ホール等運営の民間委託	平成20年度	職員数の削減
有効性	ホール等の利用促進	平成20年度	ホール等貸館利用率の増加